

令和7年度 冬季山岳救助訓練「講習会」実施要綱

- 1, 目的　　冬山（冬季）に於ける。搜索・救助・搬送技術の習得を計り、遭難救助・連絡通信等の訓練を実際にを行い、遭難救助体制の整備、及び山岳遭難事故防止を徹底させる。
- 2, 主催　　滋賀県山岳遭難防止対策協議会
- 3, 主管　　滋賀県山岳連盟
- 4, 協力　　マキノ高原観光株式会社
- 5, 期日　　令和8年2月15日（日）午前8時～午後3時（予定）小雪&小雨決行
(集合　マキノ高原ハイランドアリーナ／高島市　午前7時30分)
- 6, 会場　　マキノ高原周辺（高島市）
「開講式」・・・マキノ高原ハイランドアリーナ　午前8時より
「閉講式」・・・マキノ高原ハイランドアリーナ　午後2時30分予定
訓練現場・・・マキノ高原 旧スキー場（第二ゲレンデ）周辺
- 7, 講師
主任講師　　山本一夫
講師　　須藤邦裕　　藤堂保
　　　　米森晶一　　重盛篤樹
　　　　山本啓二　　藪内翔悟
　　　　櫻井大盟　　日柴喜雄介
以上 滋賀県山岳遭難対策協議会所属
＊当日 講師に変更が有る場合も有ります
- 8, 対象者　　滋賀県山岳遭難防止対策協議会・加盟団体
　　　　・滋賀県警察本部（高島警察署）　　・滋賀県防災航空隊
　　　　・県下各消防本部（局）　　　　　　・県山岳連盟／加盟各山岳会
　　　　・参加希望の関係団体
- 募集定員　　30名（多数の場合は事務局にて参加人員を調整致します）
　　　　＊各団体3～5名程度
- 参加資格　　・自分で救助システムが構築出来る方（自然界で支点取りが出来る方）
　　　　・事前講習会に参加出来る方

9, 講習内容 「模擬事故を設定し、事故&遭難に対しての
救助活動を体系的に実践（訓練）」

午前中は基礎訓練を行い午後は総合訓練を実施する。

- ・読 図（地形図読み）
- ・不整地歩行技術 • 確保の基本 • 支点の構築
- ・応急処置 • 搬送技術（背負による）

*以下は雪が無い為に講師から口頭での説明になります

「積雪期救助の基本的な山の知識」

「雪崩対策」

- ・雪崩発生のメカニズムについて
- ・搜索（ビーコン、ゾンデ棒の操作）
- ・救助（雪崩埋没負傷者の救出）

「雪上搬送」

- ・雪上での支点の取り方と強度
- ・搬送技術（ストレッチャー等 消防装備）

- ・ヘリコプターによる救助活動（負傷者の吊り上げ訓練）

高島市消防本部と滋賀県防災航空隊による訓練

⇒天候不良時は中止

*天候等によっては訓練&講習内容に変更があります

10, 装 備 • 救助登山活動が出来る服装

- 個人装備

カラビナ（4～5枚）、長めのスリング（4～5本）、ハーネス、
ヘルメット、ザック（必ず大き目の物）、防寒具、弁当（昼食）、
行動食、テルモス、ビーコン その他

* ビーコンは有れば持参願います

11, 参加申し込み&お問合せ先

滋賀県山岳遭難防止対策協議会／事務局

〒529-1628 蒲生郡 日野町 西大路 2092-1

竹村 喜一郎

電話 0748-52-2926 FAXは不可

携帯電話 090-2599-6799

Eメール : t-j13hg1@ebony.plala.or.jp

12, 参加申し込み締切

別紙の「参加申込書」に必要事項を記入の上、1月30日（金）までに
当協議会事務局に郵送・Eメールいずれかで御連絡願います。FAX不可
*参加団体の代表者には、お名前の冒頭に○印を願います。

*会場地の駐車場は有料にて無料駐車券を用意致しますので必要枚数
を記入願います

(台数に制限が御座いますので出来るだけ乗り合わせでお願い致します)

*尚、申込書（データ）は個人情報保護法に従い管理し、講習会で万が一の
時のみ使用致します。

13. その他

- ・事務局にて受付完了者には、参加団体の代表者に参加の案内資料を郵送致します。
- ・訓練「講習会」期間中の事故及び負傷については、応急処置は致しますが、
その後の責任は負いません。
県山遭協事務局が参加者全員に JMSCA 包括保険に加入を致します。
- ・万が一、荒天等で中止する場合は、前日に参加団体の代表者に
事務局より連絡致します。 * 小雪＆小雨決行です。

冬山山岳救助訓練「講習会」事前講習会

1, 期日 令和8年 2月 6日（金）午前9時30分～午後3時30分
集合 午前9時20分

2, 会場 「滋賀県消防学校」 *添付地図を参照願います
東近江市 神郷町 314番地 Tel0748-42-1000

3, 講師 主任講師 山本一夫
講師 須藤邦裕 藤堂保
米森晶一 北村仁司
重盛篤樹 山本啓二
薮内翔悟 櫻井大盟
日柴喜雄介

以上 滋賀県山岳遭難対策協議会所属

*当日 講師に変更が有る場合も有ります

4, 対象者 冬季（冬山）山岳救助訓練「講習会」参加者及び希望者

5, 講習内容 冬季（冬山）山岳救助訓練「講習会」の座学及び実技基本講習
午前中「座学」
① ・読図の基本 ・「読図」
② ・「山岳救助対策（冬山）」 ・レスキューの基本 ・低体温症に付いて
・「雪崩対策」 ・雪崩発生のメカニズム
午後「実技」
① 「雪崩搜索」 ・ゾンデ棒 ・雪崩ビーコン搜索
② 「搬送技術」 ・支点の取り方 ・確保技術

6, 装備 ・運動が出来る服装 ・個人装備（準備品）
シルバーコンパス（借用も可能です） 赤&青鉛筆またはボールペン
カラビナ（4～5枚） 長めのスリング（4～5本） ハーネス
飲み物 グローブ 昼食 ビーコン その他
* ビーコンは有れば持参願います

7, 参加申し込み
本訓練（講習会）の申込書に合わせてその旨記入願います。

8, その他
本訓練「講習会」に参加される方は事前講習会に参加される事が必須です
尚 「事前講習会」のみ参加も受付を致します。